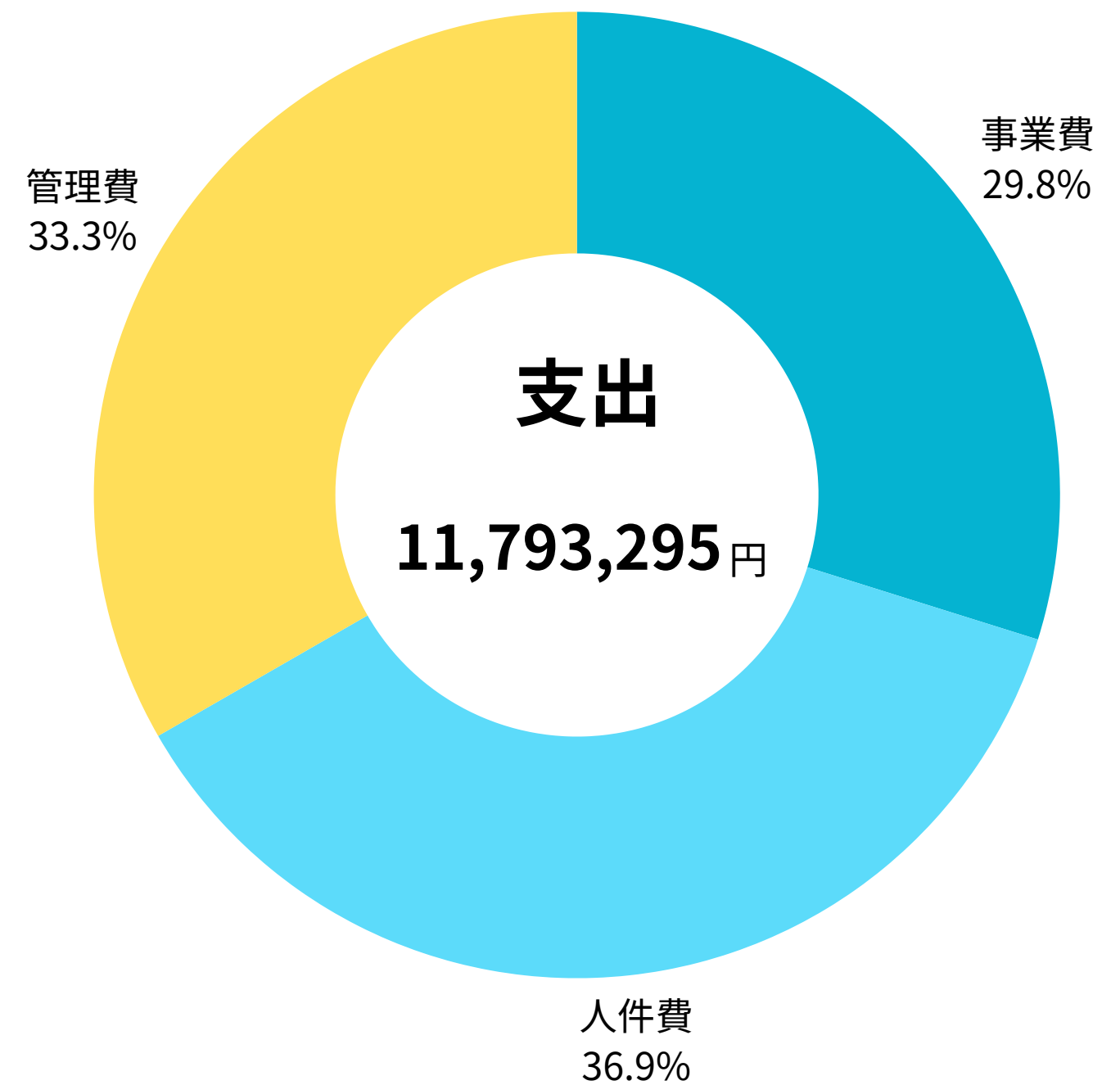
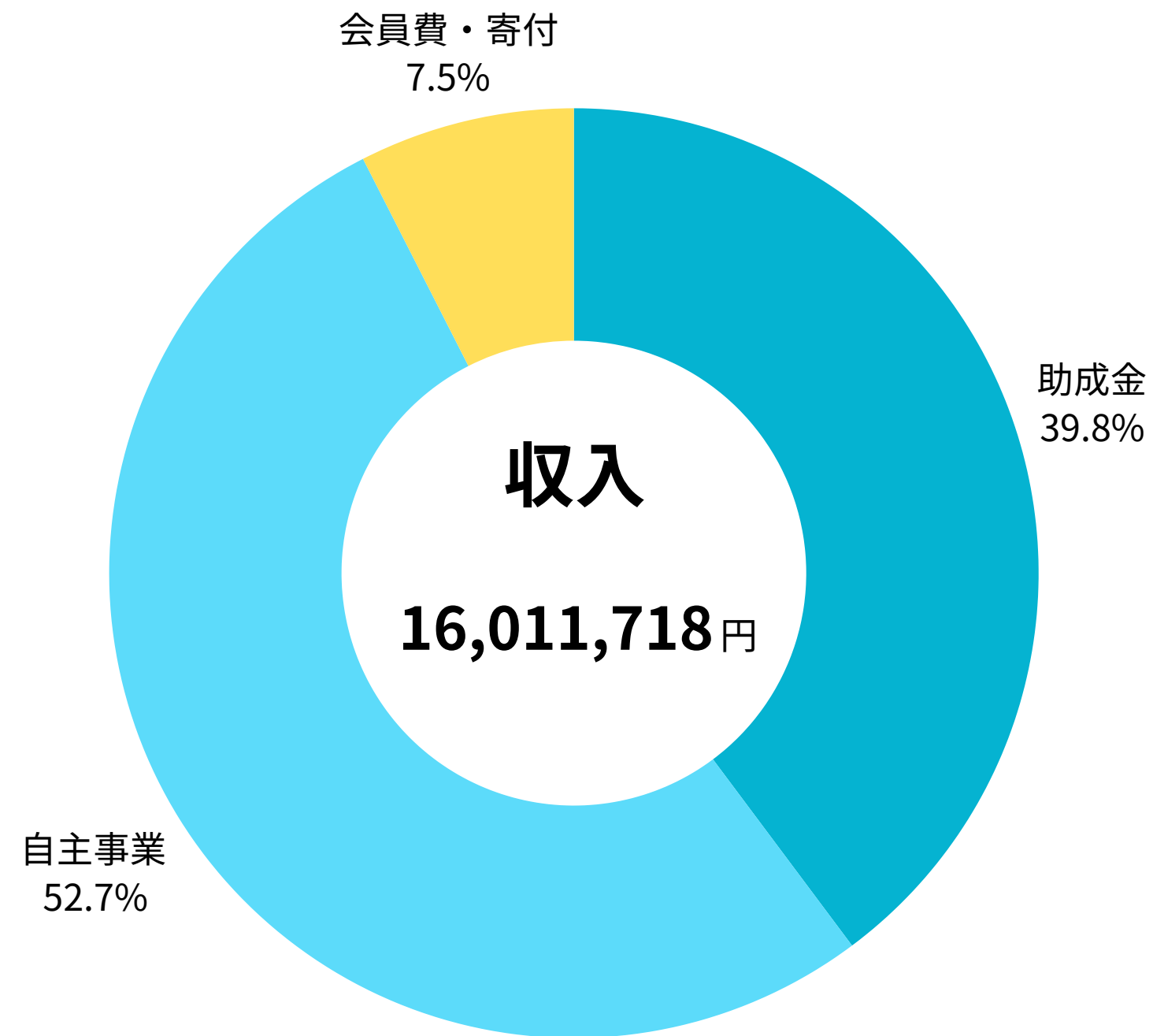


収支内訳



ボランティア受け入れ評価益

本来ならば人件費が作業をボランティアさんのお力添えで
子ども食堂＋子ども図書館（ひろば）＋無料塾＋体験事業が成り
立っています。

✓ 子ども食堂

ママさん・大学生・シニアさん
就労移行事業所へ通う若者の実習先として

✓ 子ども図書館（子育てひろば）＋無料塾

元保育士さん・元教員・元図書館員・ママさん

✓ 体験活動事業

大学生・ママさん
しらさぎおうちごはん



ボランティア人数

32 人 4,922 時間

ボランティア受け入れ評価益

5,483,108 円



地域社会と共に「こどもの居場所」をつくる。モモの木×夢眠ねむが考える、未来に必要なアクションとは

提供：こども家庭庁
最終更新：2025/03/31(月)



より良い社会を構築するためには、次世代を担う子どもたちが健やかに成長できる環境づくりが必要だ。また、それを実現させるために、親が安心して子育てができる環境へのサポートも欠かせない。

